

# 地域医療

Vol.57  
No.3

## ●特集① 座談会 地域包括ケア推進のこれまでとこれから

押淵 徹 国診協会長／長崎県・国保平戸市民病院長／岩崎 榮 国診協参与・NPO法人卒後臨床研修評価機構専務理事／渡辺俊介 国際医療福祉大学大学院客員教授／島崎謙治 国診協参与・政策研究大学院大学教授／川淵孝一 東京医科歯科大学大学院教授

## ●特集② 第59回全国国保地域医療学会開く

●年頭所感●「ワンチーム」で取り組む 押淵 徹 国診協会長

■投稿 小規模自治体病院のプレアキュート機能●長野県・東御市民病院長 結城 敬

■連載

インタビュー●認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML理事長 山口育子

エッセイ●慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授 唐澤 剛

市町村長からのメッセージ●住み慣れた地域や自宅で住み続けられる仕組みづくり／高知県梶原町長 吉田尚人

フロント・オピニオン●「地域医療構想」と今後／国診協副会長、秋田県・市立大森病院長 小野 剛

国保直診新時代への挑戦●新潟県・あがの市民病院長 藤森勝也

国保歯科診療所が面白いー各地の特徴的な活動●岩手県・岩泉町国保岩泉歯科診療所長 岩田信浩

国保直診の看護現場から●岐阜県・県北西部地域医療センター国保白鳥病院 総看護師長 古代照美

介護予防・健康づくりに挑戦！●島根県・雲南市立病院健康管理センター保健推進課保健師 渡部初枝

[臨床研修] ●三重県・地域医療研修センター(METCH) センター長 鈴木孝明／研修修了者 濱口政也



# 地域医療

Vol.57 No.3

令和2年1月1日

CONTENTS

●フロント・オピニオン● 「地域医療構想」と今後

小野 剛 国診協副会長／秋田県・市立大森病院長

3

●年頭所感● 「ワンチーム」で取り組む

押淵 徹 国診協会長

6

■特集①■

[座談会] 地域包括ケア推進のこれまでとこれから

～国診協・国保直診に期待すること～

司会・進行 押淵 徹 国診協会長／長崎県・国保平戸市民病院長  
岩崎 榮 国診協参与／NPO法人卒後臨床研修評価機構専務理事  
渡辺俊介 国際医療福祉大学大学院客員教授  
島崎謙治 国診協参与／政策研究大学院大学教授  
川淵孝一 東京医科歯科大学大学院教授



8

■特集②■

第59回全国国保地域医療学会開く

特別講演1／特別講演2／国保直診開設者サミット／シンポジウム／会員宿題報告

26

●インタビュー●山口育子氏（認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML理事長）に聞く

66



インタビュアーの金丸副会長（左）と

●投稿●小規模自治体病院のプレアキュート機能

長野県・東御市民病院長 結城 敬

96

連 載

●エッセイ●医師事務作業補助者とチーム医療・地域包括ケアの推進

慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授 唐澤 剛

70

●国保直診 新時代への挑戦●自治体と協力して、地域包括医療ケアを充実させる

新潟県・あがの市民病院長 藤森勝也

72

●国保歯科診療所が面白い●各地の特徴的な活動

東日本大震災津波被害・台風10号豪雨災害 災害と巡回歯科診療車

岩手県・岩泉町国保岩泉歯科診療所長 岩田信浩

78

表紙—瓢湖と白鳥

瓢湖は、新潟県阿賀野市水原地区にある人造湖である。江戸時代に農業用水池として築造された。瓢箪の形に似ており、瓢湖と呼ばれる。昭和25年にオオハクチョウが初飛来し、その後餌付けがなされた。昭和46年には文化庁の補助事業として、瓢湖水きん公園計画が出され整備が開始され、総面積30ヘクタールにも広がり、平成20年にラムサール条約の湿地に登録された。冬の白鳥、春の桜、夏のアヤマやハスと水上大花火大会など、1年を通して瓢湖周囲を散策する人も多く、地域の憩いの場となっている。

裏表紙—水原代官所

1746年、江戸幕府直轄領（天領）として、水原城館跡に代官所が設置され、1868年の幕末まで22代、123年間続いた。支配高は6～10万石であった。病院のある新潟県阿賀野市水原は、新潟県政発祥の地として歴史的にも重要な場所であった。

写真提供：新潟県阿賀野市、文：藤森勝也（あがの市民病院長）



●国保直診の看護現場から●当院における入院と在宅生活をつなぐ活動

岐阜県・県北西部地域医療センター国保白鳥病院 総看護師長 古代照美

82

●介護予防・健康づくりに挑戦！●地域包括ケアシステム構築の一助として取組む市民健康講座

～地域に拡がれ“おうちなース”の輪！！～

島根県・雲南市立病院健康管理センター保健推進課保健師 渡部初枝

87

●[臨床研修]新たな地平を拓く●三重県地域医療研修センター これまでとこれから

三重県・地域医療研修センター（METCH）センター長 鈴木孝明／研修修了者 濱口政也

92

●市町村長からのメッセージ●住み慣れた地域や自宅で住み続けられる仕組みづくり



高知県梶原町長 吉田尚人

98

●下手の横好き●私の趣味

山形県・朝日町立病院長 小林 達

100

●国保直診の仲間たち●

歯科医師	馬嶋 隆	岐阜県・関市国保板取診療所歯科医師
看護師	小野寺美保	埼玉県・川口市立医療センター副看護部長・認定看護管理者
リハビリ	大谷 華	島根県・雲南市立病院リハビリテーション技術科・言語聴覚士
臨床検査技師	濱田和美	福岡県・中間市立病院臨床検査技師
管理栄養士	遠藤絢香	徳島県・海陽町国保海南病院管理栄養士
介護支援専門員	松浦弓子	福島県・公立藤田総合病院在宅ケアセンター主任看護師

102

●都道府県協議会主催国保地域医療学会活動報告●

第69回神奈川県国民健康保険団体連合会診療施設部会研修会、第51回滋賀県国保地域医療学会、第44回広島県国保診療施設地域医療学会

108

●国診協 INFORMATION—この3か月の主な動き●

2020年度診療報酬改定に係る要望事項／令和元年度国保直診・口腔保健研修会開く／令和元年秋の叙勲／令和元年度厚生労働大臣表彰／令和元年度会長表彰／第23回優秀研究表彰／本部の動き／都道府県協議会の動き／令和元年度地域包括医療・ケア研修会

116

●編集後記

126

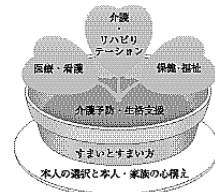
■お詫びと訂正 前号（57巻2号）で、下記の箇所を間違っ表記いたしました。訂正してお詫びいたします。

①「特集座談会 災害への対応と地域包括ケア」p23図

誤



正 →



②「現地研究会レポート」p79写真31のキャプションおよび本文左段下から5行目のルビの表記

キャプション 誤 → 全体討議座長の木村豊後大野市病院事業管理者 正 → 全体討議座長の木下豊後大野市病院事業管理者  
ルビ 誤 → 丹賀（たんか） 正 → 丹賀（たんが）